



H31. 3. 15 №1382
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

1. 県漁協女性部大会が開催される

—県女性連—

静岡県漁協女性部連合会（吉田朱美会長）は、3月4日静岡県コンベンションアーツセンター グランシップにおいて、「第62回静岡県漁業協同組合女性部大会」を開催しました。

当日は、県内各地域の漁協女性部員、水産関係団体役員や県水産業局、県水技研から約110人が参加しました。

大会は、参加者全員で漁協女性連綱領及び水産物消費拡大5か条を唱和し、漁協女性部の歌斉唱の後、主催者として吉田会長が挨拶「各浜の漁協女性部員は、各種イベントへの参加や料理教室開催などの活動を通じて消費者と触れ合い、魚、漁業、水産について理解してもらうとともに地域活性化につなげている。こうした活動が、新しいアイデアや活動のきっかけ、活力の源になると信じている」と述べ、取組みの継続を訴えました。続いて、来賓として中平英典県経済産業部水産業局長、藪田国之県漁連会長、川村一成 JF 県信漁連専務が、それぞれ祝辞を述べ、女性部の活動に期待を寄せられました。

記念式典では、3件の記念講演が行われ、第1部では、西伊豆町田子のカネサ鯉節商店副代表で5代目芹沢安久さんが、「伝統と地域資源を使った町おこし活動」をテーマに本枯かつお節や塩かつおの製造を紹介し、試食も行いました。

第2部では、県工業技術研究所沼津工業技術支援センターバイオ課の勝山聡主任研究員と県水産技術研究所開発加工科山崎資之主任研究員が、それぞれ静岡の微生物を用いた新しい発酵食品ビジネスを紹介しました。

最後に大会宣言を全会一致で採択し、大会は閉会しました。

会場では昼食の時間を利用して浜名漁協女性部や県漁連・県女性連による頒布会も行われ、部員相互の親睦を深めました。

2. 日頃の実践活動の取組みを発表

—全国青年・女性漁業者交流大会—

2月28日、3月1日の両日、東京・ホテルグランドアーク半蔵門において第24回全国青年・女性漁業者交流大会が開催され、全国から参加した青年・女性漁業者グループが日頃の研究や活動成果を発表しました。

大会には全国から青年26・女性11の計37グループとその応援団約600名が参加、5つの分科会（①資源管理・資源増殖 ②漁業経営改善 ③流通・消費拡大 ④地域活性化 ⑤多面的機能・環境保全）に分かれ、1日目に発表と討論、2日目は各部門講評、全体意見交換、

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

浜活性化委員会による交流大会のフォローアップ事業についての報告と表彰式が行われました。

本県からは、昨年12月の県青年・女性漁業者交流大会において県知事賞を受賞した 沼津市漁業協同組合青壮年部連絡協議会静浦支部の鈴木貴士さんが「静浦活性化計画 ～ゼロからの挑戦～」と題して発表し、全漁連会長賞を受賞しました。

3. 浜の活力再生プラン全国推進会議が開催される

—JF 全漁連・水産庁—

JF 全漁連と水産庁は3月4日、東京コープビルにおいて、浜の活力再生プランの全国推進会議と優良事例表彰式を開催しました。

冒頭、竹葉有記 水産庁漁港漁場整備部防災漁村課長が「来年度は、現行の浜プランの3分の2にあたる423地区で2期目を迎える。引き続き全力で支援するので、各再生委員会の皆さんも取組みを進めて頂きたい」と挨拶。

また、JF 全漁連 長屋専務は「浜プランの取組みを行っている7割の地区で所得向上等の成果が上がっている。今後、さらに成果を高めるため、本日の会議で発表される事例内容等を2期目の浜プラン策定に役立ててほしい」と述べました。

会議では、優良事例の報告、水産庁による取組状況、2期目策定に向けてのポイント、浜プラン関連の来年度予算等について説明がありました。

また、優良事例表彰式では、本県から『田子の浦地区水産業再生委員会』が JF 全漁連会長賞を受賞しました。

4. 業種別組合総会・総代会を開催

県しらす船曳網漁業組合は、2月4日、熱海市において平成31年度通常総会を開催し、平成30年度事業報告書、収支決算書及び剰余金処分案承認、平成31年度事業計画及び収支予算書設定、平成31年度賦課金額、賦課徴収方法及び徴収時期を原案どおり可決承認しました。

その他の業種別団体についても県棒受網鯖釣漁業組合が2月15日静岡市において、県旋網漁業者協会が2月19日伊豆の国市において、県桜えび漁業組合が2月21日静岡市においてそれぞれ通常総会を開催しました。

また、県機船底曳漁業組合は、先進地視察を兼ねて福井県において本年度通常総会を開催しました。

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう